

日语二级句型精要→“要吧、灵”！

- 1 体言の | 动词たあげく (に) 最终(结果)…… ※后项多见消极表述
○いろいろ考えたあげく、会社をやめることにした(多方反复考虑, 最终还是决定辞去公司工作)。
○長い苦勞のあげく、とうとう死んでしまった(长期辛苦劳作而最终累死)。
- 2 体言の | 用言連体形+あまり 因过于…… ※结果多为消极
○嬉しさのあまり、泣きだした(喜极而泣)。
○悲しさのあまり、意識不明になってしまった(过分悲伤而失去意识)。
○熱心のあまり誤解を招かれた(热心过度而遭致误解)。
- 3 名词である | 用言連体形+以上 (は) /+からには 既然……就……
○約束した以上は時間を守らなければならない(既然约好了, 就要守时)。
○学生である以上、よく勉強すべきだね(既然是学生, 就该好好学习的哦)。
- 4 ~一方、…… (一方面……) 另一方面……
○情熱も大切である一方、冷静な判断も必要です(热情是重要, 另一方面冷静的判断也不可或缺)。
※「一方では、……もう一方では」 一方面……, 另一方面……
- 5 用言連体形+一方だ。 (单方向)……下去 ※结句, 后项多为消极
○都市化加速のおかげで、人口は増える一方だ(受城市化影响, 人口将渐多)。
○十月の末だね、これからは寒くなる一方だよ(十月末了, 接下来将愈发冷哦)。
- 6 体言の | 用言連体形+うえに ①而且……; 又…… ②在……基础上
○道に迷った上に雨に降られた(迷路了, 而且还被雨淋了)。
○仕事が忙しいうえに給料まで安い(不只是工作忙, 而且工资还低)。
○お世話になったうえにご馳走にまでなった(得到了关照, 而且还受到款待)。
○彼女は美人で、そのうえやさしい(人长得漂亮, 而且她还温柔贤惠)。
◎今日の繁榮は国民の努力のうえに築かれている(今天的繁榮全凭国民的努力)。
- 7 体言の+うえで (は) 在……方面 ※厘定话题范围
○ぼく、健康の上では、別に問題はない(在健康方面嘛, 我没什么问题哦)。
○数のうえでは圧倒的だが、必勝とはまだ言えない(数量上占优, 但还不敢说必胜)。
○友達だけど、仕事のうえではライバルだ(是朋友, 但工作上我们是竞争对手)。
- 8 体言の | 动词+た うえで ……之后; ……基础上
○十分に勘案したうえで返事する(将在充分考量后予以答复)。
○詳しいことはお目にかかった上で、またご相談いたしましょう(详细情况等见面后再商量吧)。

9 ～たうえは 既然……就…… ※注意比较鉴别 6、7、8、9 号句型

○こうなったうえは、もうしかたがない（事已至此，已经无计可施了）。

○情勢がこんなに厳しくなったうえは覚悟をきめよう（形势如此严峻得拼了）。

10 ～うちに 趁…… ※借此机会、时机、状态 ※「～うちは」意思不同

○熱いうちに、召し上がってください（请您趁热吃吧）。

○朝のうちに復習しておいたほうがいいね（还是趁早上复习了的好）。

○働けるうちに、うんとやってみようと思う（趁着能干，想使劲干一干）。

◎子供が寝ているうちに母親が洗濯を終えた（趁孩子睡觉，妈妈洗完了衣服）。

◎子供が寝ているうちは母親がずっと洗濯をしていた（孩子睡觉时，妈妈一直洗衣服了着）。

11 五段动词意志形＋う（其他动词意志形＋よう）ではないか（或じゃないか） 让我们……吧。
※用来表示“呼吁、号召”

○一心不乱で一緒に頑張ろうではありませんか（我们一起全身心地努力吧）。

○もうちょっと考えてみようじゃないか（我们再考虑考虑吧）。

12 动词连用形＋得る（うる・える）可能……；会…… ※否定形式只有「えない」

○そんなこと、いまはあり得るんだ（现在，那样的事情是可能有的）。

○それはあり得ないんだよ（那是不可能有的哦）。

13 名词の＋用言连体形＋おかげで 托……的福；多亏……

※后接积极结果，若要结句，得用「～おかげだ」

○傘を貸してくれたおかげで雨に濡れずにすんだ（多亏借给我伞，才免遭雨淋）。

○先輩のおかげで、合格したんだ（我是托学长的福而考及格的）。

◎こんなに幸せに暮らしているのは、まったく親のおかげなんだよ（过得这么幸福完全是托父母的福啊）。

14 ～恐れがある 恐怕……；有……的担心（危险）

※「恐れ」可换成「可能性、危険、きらい」等，但意思有异。

○続けて努力しないと、落第する恐れがある（若不继续努力，恐怕会落榜）。

◎招待状をもらっていかないと、消極的だというきらいがあるかね（收到邀请而不会，有不积极之嫌吧）。

◎また大地震が起こる危険があるそうだ（据说还有发生大地震的危险）。

15 用言连体形＋かぎり 只要……就……

○ぼくが生きている限り、あんたに苦労はさせない（只要我活着就绝不让你受苦）。

○謝ってくれないかぎり、許さない（除非他道歉，否则我绝不原谅）。

※「かぎりでは」则是厘定判断范围。在……范围内；据……所……

◎ぼくの知っているかぎりでは、ああいうものは日本でしか造っていない（据我所知，那种东西只有日本生产）。

16 动词连用形＋かける ①…刚开始；……未完结 ②动作作用于他人。

○食べかけたところに、邪魔が入った（刚刚吃上饭，麻烦事就来了）。

○壊れかけた家に住んでいる（住在坏得就要坍塌的房子里）。

◎老人にも若者にも呼びかけたが、応じてくれる人が一人もない（向老年人、年轻人呼吁过了，但无人响应）。

17 动词连用形+がたい（難い） 难…… ※注意以下差异：「～がたい」侧重感受认知，「～にくい」侧重动作不易进行或开展，「～づらい」侧重行为觉得难受，而「～かねる」侧重讲动作行为与场合、身份等不相符。

○大学での勉強は忘れがたいものだ（大学期间的学习实在令人难忘）。

○その要求は、今は認めがたい（那个要求现在碍难认可）。

◎「いられない」は南方の学生にははっきりとは言いにくい（南方学生难说清楚…）。

□なぜか、あの人の話し声は聞きづらい（不知为什么，他的语音听上去刺耳）。

#こんな重大な事は私一人では決めかねます（这般重大的事我一个人碍难决定）。

#ああいう話はここでは言いかねるんじゃないか（那种话在这儿不好说出口吧）。

18 名词 | 动词连用形+がち 动辄……；总好…… ※侧重讲倾向性

○なぜか、最近では忘れがちになった（不知为何，最近总好忘事呢）。

○よくありがちな失敗だね、これは（这种失败嘛，经常发生）。

○病気がちの子どもだから、たいへんこまる（实在愁人，孩子总好生病）。

○よく遠慮がちに物を言う（讲话总好婉转，不直接）。

19 ～かと・思うと（或「思ったら」） 以为……却……；刚……就……

※（同一主体的）两种现象续显，其间隔很短

○雨が止んだかと思ったら、また降り出した（以为雨停了昵，结果又下起来了）。

○困ったものだ。学校から帰ってきたかと思うと、すぐ遊びに出ちゃた（这孩子烦死人了，刚放学回来就又跑出去玩了）。

20 ～か～ないかのうちに 刚要……就……；没等 A……完, B 就……了

※（两个主体的）两种现象续显，其间隔很短

○ドアをノックするかしないかのうちに、内側からドアが開かれた（刚抬手敲门，就有人从里边把门打开了）。

○社長の挨拶が終わるか終わらないかのうちに嵐のような拍手が現れた（总经理的致辞刚玩，就响起了雷鸣般的掌声）。

21 动词连用形+かねない 完全可能……；说不定会…… ※多表示消极事件

○あんなにスピードを出しては事故も起こしかねない（开得那么快，有可能会出事的）。

22 ～かのように。 好像（似乎）……一般 ※表示类比或者婉转断定语气

○水を飲むかのように、酒のコップを口に当てた（酒杯往嘴上一对，就像喝水一般）。

○禅は日本文化の代表かのように考えられている（似乎认为禅是日本文化的代表）。

23 ～から～にかけて 从……到……

○5月の下旬から7月にかけて雨がちの天気が続く（从5月下旬到7月持续阴雨天气）。

○今朝、東北地方から関東地方にかけて、弱い地震があった（今晨从东北地区到关东地区一带发生了微弱地震）。

○頬^{ほお}から顎^{あご}にかけて鬚^{ひげ}がある（从脸颊到下颚长有胡须）。

○箱根から横浜へかけては雪模様だ（从箱根到横浜一带都是雪后景色）。

◎子供から老人まで多くの人が好きだ（从小孩到老人好多人喜欢）

◎仕事は午前 8 時半から午後五時半までだ（工作是从上午 8 点半到下午 5 点半）。

□勝利から勝利へと邁進する（从胜利迈向新的胜利）。

※「～から～にかけて」只限于描述时空范围，而「～から～まで」还可用于厘定人物、事件等范围，与前者较为具象相比，更具抽象、概念化、点到点的线性描述。

24 体言から・言う（言え、言て） 从……来说（来讲） ※着眼点、依据

○人口から言えば、北京は今千二百万人はいるだろうね（从人口来说，北京现在人口至少该有 1 千 2 百万啊）。

○当時の家の収入からいって、高い費用のかかる貴族学校に行くのは無理だった（从当时我的家境来说，根本上不起那高收费的贵族学校）。

25 体言からして（は） 从……来看（来说、来判断、来推测）

○今度の実験結果からしては、成功までまだ遠いだろう（就这次实验结果而言，我看离成功还很遥远）。

○名前からしておもしろい（从名字来说，很有意思）。

26 体言から・すると（すれば） 以……而论；从……判断（推测、解读）

○値段からすれば、これは本物のダイヤモンドではないだろう（就价格而言，我看这不会是真钻石）。

○現場の状況からすると、泥棒は窓から侵入したようだ（从现场来看，小偷好像是从窗户进来的）。

27 终止形からといって（からとて、からって）～ない 虽说……但……；尽管…
…也……，不能因为……就…… ※「ない、だめだ、困る」等否定形式结句。

○金持ちだからといって、幸せとは限らない（腰缠万贯就幸福了，那可未必）。

○報酬が低いからと言って、いいかげんな仕事をしてはいけない（不能因为报酬低就干吊儿郎当的工作）。

○餃子は美味しいからと言って、やたらに食べては駄目だ（不能因为饺子好吃就胡乱使劲吃）。

28 终止形からには（からは、以上） 既然……就……

○党员であるからには、きちんと党紀を守るべきだ（既然是党员就得严格遵守党规）。

○やったからには、上手にやりたい（既然干，我就想干好）。

○旅行に行くからには、何も見ないと損だと思う（去旅行若什么都不看那就不上算了）。

29 体言から・見ると（見れば、見て、見ても） 从……来看 ※判断基准

○前学期の成績から見ると、合格は危ない（从上学期成绩来看，很难及格）。

○私から見ても、彼女は女らしく魅力がある（即便从我的角度看，她有女性魅力）。

30～かわりに ①（前后项互生共存）倒是……但…… ②换工、替代、报偿
○文句を言わないかわりに、アドバイスもない（倒是不发牢骚，但也没有建议）。
○山田なら、長所があるかわりに、短所もある（说到山田，他有优点也有其不足）。
◎英語を教えてもらうかわりに中国語を教えてよ（你教我英语我教你汉语吧）。
◎A先生の代わりに、B先生が受け持ち先生になった（B老师替代A老师当班主任）。

31 体言+^{きみ}気味 有点……；有……征兆；处于……状态

○あのリーダはちょっと焦り気味だ（那个领导稍有点儿性子急）。
○風邪気味で、学校を休ませていただきたいですが（因为有点感冒，想请您准假）。

32 连体形きり（だ） 止于……（欠缺后续情况） ※「切る」的连用形？

○あさ出かけたきり、まだ帰ってこない（早上就出去了，到现在还没回来）。
○張先生とは去年お会いしたきりです（仅去年跟张老师见过一面）。

33～くせに 差劲儿；不得体 ※常见于口语的责怪、训斥或轻蔑。

○知らないくせに知ったかぶりをする（真差劲！什么都不知道装明白）！
○子供のくせに、大人のような口調で話している（孩子家家的，却用大人腔调说话）。
○すぐ返事してくれると約束したくせに、いまだに（说是马上回话儿却至今无语）。
○なによ、なにも分かってないくせに（说什么呢！你什么都不知道）！

34～げ（気） ……的样子，好像……

※表示说话人对客体的感觉，有……神情（样子、情形）

○認められて、満足げに帰っていった（得到了认可，乐滋滋地回去了）。
○友達に死なれたためか、彼はいつも悲しげな顔をしている。（或许是因为失去了朋友吧，他总是悲伤不悦）。
○用ありげに、近づいてきた（好像有事似的走了过来）。

35～こそ 正是……；……才是…… ※副助词，强调其前面的词或句节

○苦しい時にこそ、人の実力が試される（只有在艰苦时期才能检验人的能力）。
○太陽こそ、あらゆる生命の源なのである（正是太阳才是所有生命的源泉）。
○いまからこそ、もっと力を入れなくちゃ（正是从现在起得加劲儿了）。

36～ことか 多么……啊。 ※表示感叹，「なんと～ことか」的说法稍显陈旧

○この絵はなんと素晴らしいことか（这幅画多么的漂亮啊）！
○どんなに辛い思いをしたことか（那可是经受了太多的苦闷了呀）！
○あの励ましの一言がどれほど嬉しかったことか（那句鼓励，曾令我多么高兴啊）。

37 用言连体形ことから 基于……（判断、推测；结果） ※「こと」是形式体言

○だれもできないことから、少しはフランス語が出来る私が通訳をすることになった（鉴于没人可以，所以就由多少懂点法语的我出任了翻译）。
○たくさんの人が集まっていることから、何か面白いことがあっただろう（从聚集了很多人的这一点来看，大概是有了什么有趣的事情）。

38 用言連体形現在式+ことだ 应该, 最好 ※①劝告、忠告、要求 ②感叹
○君はとにかくゆっくり休憩することだ(总之, 你还是得好好休息)。
○文章上達の秘訣はまず本を読むことだ(要想写好文章首先是要读书啊)。
◎故郷の山々は何と懐かしいことだ(故乡的那些山太让人留恋啦)！
◎いやあ、うらやましいことで…(哇！真是让人羡慕啊)！ ※②意时句尾时有变化。

39 用言连体形+ことなく 不……(地)
○朝早くから彼は休むことなく何か読む(从大清早他就不休息地读点什么)。
○彼は文句を言うことなくこつこつと働く点でいい(他没有怨言闷头工作这一点好)。
◎夏休みもことなく終わった(暑假也平顺地结束了)。 ※副词意为“平安、平顺”

40 情感词连体形+ことに(は) 令人(值得)……的是……
○ありがたいことに(は)、全員が無事だった(值得庆幸的是全员安然无恙)。
○困ったことに、話すわけにはいかないのだ(让人难受的是话又不能说出来)。
○残念なことに、やれるはずのことは出来なかった(遗憾该做好的没有做上来)。

41 用言连体形+ことに(と)なっている 按规定(已确定)……
○理事長が出席することになっている(已经确定理事长与会)。
○養成プランによると、四年間学ぶことになっている(按培养计划, 规定要学四年)。

42 动词连体形+ことはない 不必……
○ぼくがいるから、心配することはないさ(有我在, 你不必担心)。
○順調に進んでいるから、気に掛けることはない(进展顺利, 不必挂念)。

43 ～際(に、は) ……时; ……之际
○お別れの際に申し上げたいことがあります(值此分别之际, 我有话和您说)。
○これは先生が国へ帰る際に私にくれた辞書だ(这是老师回国前送给我的词典)。

44～最中に 正当……时; 正在……中 ※结句用「最中だ」
○授業の最中に携帯のベルが鳴って、皆びっくりした(正上课手机响了, 大家吓一跳)。
○今、雨が降っている最中だね(现在雨正在下, 是吧)。

45～さえ | ①连……都…… ※(举极端以暗示其他) 近于「すら」。※「でさえ」
是提示副词, 语气比「でも」重。
○平仮名さえ書けない(连平假名都不会写)。
○温厚なあの人でさえ怒った(就连温文尔雅的他也发怒了)。
○自分の名前さえ書けない(甚至连自己的名字都不会写)
○子供にさえ分かる問題です(是一个连小孩儿都明白的问题)。
○こちらを見ようとさえしない(压根不想看我这边儿)
○対応のしかたに悪意をさえ感じる(从接待方式上甚至能感到有恶意)。
○先生の忠告さえをも無視する(连老师的劝告都不顾及)。
②常与「だけでなく」呼应, 甚至…… ※追加类似情况, 近乎于「まで」
○風だけでなく雨さえ降ってきた(不仅刮风, 而且还下起了雨)。

○子供だけでなく大人さえもが夢中になる（不仅限于孩子，连大人也会着迷）。

③以「…～…ば…」形式，只要……就…… ※表示唯一充分条件

○これさえあれば大丈夫なんだよ（只要有了这个就没有问题了）。

○無事に帰って来さえすればいい（只要平安回来就好）。

○ミスさえ犯さなければ合格する（只要不犯错误就会及格）。

○品がよくさえあれば、どんどん売れる（只要东西好，就能畅销）。

46 动词未然形＋ざるをえない 不得不……；无奈只得……

○生活のため、いやな仕事でも引き受けざるを得ない（为了生活，讨厌的工作也得干）。

○当時の状況からして、そうせざるをえないんだ（鉴于当时的情况，不得不那么做）。

47～しか～ない 只……；仅…… ※与否定呼应，表示肯定，强调“少”。但

接动词连体形后，意思是“只好…（别无他法）”，与「～よりしかない」大致相同。

○今三千円しかないから、それは買えない（现在只有3千日元，买不起那个东西了）。

◎一人で頑張るしかない、そばには誰もいないから（我只好孤军奋战，因为身边无人）。

◎ひまがないから、断るしかない（因为没有闲暇时间，所以只好回绝）。

48 动词连用形（「さ変」动词词干）＋次第^{しだい}、 一……即刻……

○満員になり次第、締め切る（一旦满员，即刻截止）。

○到着次第、ご連絡します（到达之后将即刻联系贵方）。

○決まり次第、すぐ電話でお知らせします（一旦敲定下来，我将即刻电话告知）。

49 名词・动词连用形＋次第だ 取决于……；依……而定

○世間に難事はなく、ただ心がけ次第だ（世上无难事，只怕有心人）。

○行けるかどうかは、お天気次第です（是否能去要依天气情况而定）。

○地獄^{じごく}の沙汰^{さた}も金次第だ（有钱能使鬼推磨←地狱的处境取决于金钱）。

○その仕事は条件次第では引き受けないこともない（条件合适，也许能接那份工作）。

50 ～上^{じょう}（は、も） 在……上

○制度上は不可能だけど（按规定上讲，是不可能的）。

○「いじめ」が教育上の大問題になっている（“欺负”已经成为教育的一大问题）。

51 动词未然形＋ずにはいられない（ないではいられない）不禁……；不能不……

○現場を見て悲しくて泣かずにはいられなかった（看到现场悲伤得不禁落下泪水）。

○聞かたびに、当時のことを思い出さずにはいられないのである（每每一听就不能不想起他来）。

52～せいだ 因为……；是因为…… ※通常用于消极结果

○お前のせいで、僕はひどい目にあったのよ（都是因为你我才倒了大霉）。

○薄着^{うすぎ}をしていたせいで、少し寒気^{さむけ}がしますね（因为穿少了，我感到有点冷）。

53～せいか 或许是因为……

※通常用于消极结果

- おいぼれたせいか、なかなか思い出せない（也许是因为老糊涂了，很难想得起来）。
- 緊張したせいか出来るはずのもできなかった（也许紧张的缘故本该会的也没做好）。

54 体言 | 用言连体形+だけあって 不愧是……；到底是……

- イタリアで修業しただけあって、彼女は料理がなかなかうまい（到底是在意大利学习过，她菜饭做得很棒）。
- ベテランだけあって、目が鋭い（不愧为是行家，眼光真是敏锐）。

55 体言 | 用言连体形+だけに 正因为……所以……

- 値段が高いだけに物もいいです（正因为价格高，所以东西也好）。
- 北国育ちだけに寒さに強い（因为是在北方长大的，很抗冻）。
- 若いだけに体力がある（因为年轻，所以体力好）。
- あきらめていただけに合格はうれしい（因为没抱希望，所以及格了高兴）。

56 动词连体形+だけ（の） ……量级；……程度

- 一年食べられるだけの食糧は貯えてあるよ（储备有够吃一年的粮食哦）。
- できるだけ頑張るから、ご心配などは要らない（我尽量努力，您就不必担心了）。

57 たとえ～用言ても（体言でも） 即使（即便）……也……

- たとえ親が反対しても彼女と結婚する（即使父母反对，我也要和她结婚）。
- たとえ苦しくても最後まで頑張るんだ（即便苦，我也将坚持到底）。
- たとえいくら専門家でも出来ないことがある（即便是专家也有干不上来的）。

58～たところ 讲述亲历事件，其结果积极、消极均可。 ※若以「V+たところだ」结句，意思是“刚……”

- 御袋に聞いたところ、大賛成してくれた（我一问老娘，结果她非常赞同我）。
- 買いに行ったところ、売り切れだった（特意去买，结果脱销了）。
- ◎いまさき帰ってきたところだ（这不刚刚才回来）。

59～^{とたん}途端（に） 刚一……就……

※动作或状态瞬间连续发生

- バスを降りたとたん、転んで倒れた（刚一下公交车就跌到了）。
- 立ち上がったとたんに頭をぶつけた（刚站起来就碰了头）
- 点火したとたんに爆発した（刚一点火就爆炸了）。
- 顔を見たとたん、泣きだした（一见面就哭了起来）。

60 动词词典形+たびに 每……都……

- この写真を見るたびに当時のことを思い出す（一看到这张照片就想起当时的情景）。
- 読むたびに感動を新たにす（每读一次就又有新的感动）。

61 名词+だらけ 满……；净……；全是……

- どうしてこんなにゴミだらけになっているのか（怎么搞的到处都是垃圾）？
- 間違いだらけの作文をなおすのは大変だ（修改错误连篇的作文很是要命）。

○まだ若いのに皺だらけの顔をしている（虽然年轻却是满脸皱纹）。

○怪我をして血だらけになった（受了伤，浑身是血）。

62 名词の | 动词词典形+ついでに 順……之便；就……之便

○散歩のついでに手紙を出してきた（借散歩之便把信寄了出去）。

○スーパーへ行くついでに、雑誌を買ってきてね（去超市请顺便把杂志买回来吧）。

63 ~つけ ①询问或确认记忆模糊事件 ②略带怀念地记起某事 ※粗俗说法

○これ、なんていう花でしたっけ（这个，叫什么花了着）？

○始まりは五時からだっけ（是从五点开始吗）？

◎子供のころは、君とよくけんかをしたっけ（孩提时，我和你常打架了吧，哈）。

◎そうそう、そんな人が居たっけね（对了、对了，是有那么个人了着，哈）。

64 动词连用形+っこない 决不会……；根本不会……

○そんな馬鹿馬鹿しいこと、ありっこない（那种荒唐事，根本不可能有）。

○そんなに難しい問題、小学生には出来っこない（那样的难题小学生不可能会）。

65 动词连用形+つつ ①两动作同进行 ②尽管……但却，多见「つつも」形

○惜しまれつつ世を去る（让人遗憾地辞世）。

○亡き友をしのびつつ酒を酌（く）み交わす（酌酒追思亡友）。

◎うそと知りつつ受け入れた（尽管知道是谎言，但还是接受下来了）。

◎やめようと思いつつ、なかなか踏み切れない（想要戒掉，但却很难付诸实施）。

◎体に悪いと知りつつも、タバコを吸う。（虽然知道对身体不好，可还是吸烟）

※属文语残留现象，与现代日语「……ながら」的接续、表意接近

66 动词、助动词连用形+つつある ……正在（进行或继续） ※文语残留现象

○彼女の考え方は変わりつつある（她的想法不断发生变化）。

○過疎化が進行しつつある（人口稀疏现象正在不断蔓延）。

67 ~っぽい 动辄……；总好……；像是…… ※某种气质或性状

○部長は怒りっぽい性格だから（因为部长性格好生气，所以……）。

○子供っぽいことをするな（不要搞儿戏）。

○あの黒っぽいシャツを着ている人は誰か（那个穿黑衬衫的是谁）？

○この酒は水っぽいじゃない（你不觉得这酒水汤汤的吗）？

○最近、なぜか忘れっぽくなった（不知为什么，最近变得健忘了）。

68 动词+て以来 自……以来

○入社して以来、一日休んだことがない（自进公司以来一天也没休息过）。

69 ~てからで・ないと（なければ）～ない 若不首先……不…；得先……否则不…

○食べてからでないとおいしいかどうかは分からない（得先尝一尝才知道是否好吃）。

○6歳になってからでなければ小学校に入学できない（得到6岁，否则不能上小学）。

70 ~て・しょう（しょう）がない ……得・不得了（没办法）

○一人の生活は寂しくてしょうがない（一个人的生活寂寞的不得了）。

○うちのおふくろ、うるさくてしょうがない（我老妈唠唠叨叨的，都快把人烦死了）。
※除了「～てしょうがない」之外，还有「～てしかたがない」、「～てならない」、「～てたまらない」等近意说法。要注意其相互间的差别：都是表示说话人自己的感受，但是唯有「～てたまらない」不可以接在自动词「でてくる」「思える」「気になる」等的后面。

○病気の母のことを思うと涙が出てきてしかたがない（×てならない）。

71～て（で）たまらない ……得・难忍（受不了） ※表示程度超常。

○胃が痛くてたまらない（胃口疼得难忍）。 近于「我慢できないほど痛い」意思。

○母の病気が心配でたまらない（非常惦记母亲的病）。

72 ～ということだ ①据说…… ※「とのことだ」 ②即是……；就是……

○山田課長は今日のご出勤しないということです（据说山田科长今天不上班）。

○石油の価格は近いうちに上がることです（据说石油价格近期会上涨）。

◎指輪を返したのは、関係を切ることだね（退还戒指意思是要断绝关系吧）。

73～と・いうと（いえば、いったら）～ 说到（提及）…… ※提起话题

○どうすればいいかというのと多く練習することだ（要说如何做好，那就是要多练）。

○紅葉といえば日光のが一番だ（说起红叶，我看还是日光的最好）。

74～というものだ 这真是……

○やれやれ、これで助かったというものだ（哎呀，可算得救了）。

○試験に成功したことは誠におめでたい話で、まったく努力した甲斐があったということだ（试验成功这实在是可喜的事，真是没有白努力啊）。

75 ～というもの・では（でも）ない 并不是……；也并非……”

○仕事は大事だが、それさえしていればいいというものではない（工作是重要，但也并不是只干工作就行了的）。

○親が有能だから、子供も必ず立派だというものではない（父母能干孩子就一定出色？那可未必）。

76 ～というより（むしろ） 与其说……（むしろ）

○日本式というより、むしろ中国式といった方がいい（与其说是日式，不如说是中式）

○あの人、学者というより商人のようだよ（与其说他是个学者，我看倒更像个商人）。

77 ～といっても 虽说是……但……

○できるといっても、簡単な日常会話だけだ（虽说会一点，也只是简单日常会话）。

○専門家といっても、何でも出来るわけではない（是专家不假，但也不是什么都行）。

78 体言の | 动词连体形+とおおり 正如（按照）……那样 ※「体言どおり」

○天気予報の（いった）とおおり、昨日は雨だった（正如天气预报所说，昨天下雨了）。

○代表団は予定どおり、東京に到着した（代表团按照预定计划抵达了东京）。

79 用言连体形 | 体言+どころか 连……都……; 哪里……反而……

○連休があるどころか、土日も休めないさ（还谈什么連休，连周末都休息不着啊）。

○漢字どころか、平仮名も書けない（连平假名都不会写，还谈什么汉字）。

○知らないどころか、彼こそ首謀なんだよ（哪里是什么不知道，他才是真正的主谋）。

80 体言 | 用言连体形+どころでは（或じゃ）ない 岂止……; 哪能……

○受験を前にして花見どころではない（考试在即，哪里有心赏花）。

○大事故発生で休暇どころの話ではない（发生了大事故，怎么又能休假呢）。

○電気が止まれば寒いどころの談ではないぞ（若是停了电，那可不单是冷啊）！

81 ~ている+ところに 正当……（场景）时…… ※注意与下一句型的比较

○先生に聞いているところに、友達が尋ねてきました。

82 动词连体形+ところへ 正当……（场景）时…… ※强调“……不巧而来”

○お風呂に入っているところへ、電話がかかってきた（正洗澡时，来了电话）。

○出勤しようとしているところへお客さんが来ました（刚要去上班时，来了客人）。

○休憩室に入ったところへ、彼女がやって来た（我刚走进休息室，她就来了）。

83 ~ところを 正在……（场景之中） ※强调该状态下……

○お忙しいところを、どうもありがとうございます（承蒙百忙之中……，实在谢谢）。

○入浴しているところを写真に撮られた（正在洗浴的场景被人照了下来）。

84 ~と・したら（すれば） 假如……; 假设……”

○もし、いま百万元あるとしたら、何を買うの（假如现在有壹佰万，你想买什么）？

○1日で千ダース作れるとすれば、一か月でどれほどできるか（假设一天能制作1千打，那么一个月能制作多少）？

85 用言终止形+としても 即使……也……

○行けるとしても少し遅れる（即便能去也会晚一点）。

○応募したとしても採用されないだろう（就算去应征了，也不会被录用吧）。

○買うとしても、そんなに多くは買えない（即使买，也买不了那么多）。

86 名詞として（は） 作为…… ※多表示身份、资格，亦可见“强调主语”用法

○クラスの代表として挨拶をする（将作为班级的代表致辞）。

○私個人としては、この議案に賛成できない（作为个人、我不能赞成这个提案）。

87 体言・用言终止形+と^{とも}共に 与……一同; 随着……而

○雪解けとともに川が増水する（雪一融化，河流就涨水）。

○卒業するとともに就職する（一毕业就工作了）。

○年をとるとともに、体が弱ってきたようだ（随着年龄的增长，身体似乎也衰弱了）。

以上内容仅为本文档的试下载部分，为可阅读页数的一半内容。如要下载或阅读全文，请访问：<https://d.book118.com/088030115005006035>